

【宮城県亘理郡山元町】【宮城県】【宮城労働局ハローワーク仙台】 被災地域の復興に向けた企業の人材確保・就職支援

【課題・目的】

宮城県沿岸の被災地域である亘理郡及び福島県相馬地域等（※）における復興を促進するため、当該地域への就職希望者に対する支援及び地元企業の人材確保支援を目的に、「出張ハローワークin山元」を開催。

※当該地域は隣接しており同一生活圏・経済圏を形成していることから合同開催した。

【実施概要】

- ◆企業説明会と就職面接会を中心に、就職活動に関するセミナー、相談コーナーによる職業相談・職業訓練・就農相談を実施。
- ◆山元町における雇用や住宅等生活支援に関する情報発信「町からのお知らせ」を実施。
- ※ これ以外にも、ハローワークは隔週の巡回相談を行っており、地元求職者の支援を継続的に実施。

（特色）

- ① 企業選定においては、県（誘致企業）、町（山元町工業界の会員企業）、ハローワーク（求人事業主）から、それぞれ選定。
- ② 広報においては、ハローワーク（求職者に対する周知等）と自治体（広報誌掲載・広報用チラシ各戸配布・災害FMラジオ局等）との連携による効果的な広報を実施。
- ③ イベント終了後においても、求職活動を行う者に対しては、ハローワークが隔週の巡回相談を実施。

【役割分担】

【山元町】

- ◆会場の確保、提供
- ◆町内企業への参加勧奨（工業会の会員企業）
- ◆町内全世帯への各戸配布等による広報
- ◆「広報やまもと」による町内居住者及び町外避難者への周知
- ◆当日の「町からのお知らせ」実施

【宮城県】

- ◆広報用チラシの作成
- ◆企業への参加勧奨（誘致企業）

【ハローワーク】

- ハローワーク仙台が中心となり、
- ◆各主催機関との連絡調整
- ◆開催内容の立案と準備
- ◆企業への参加勧奨（求人事業主）
- ◆求職者への参加案内
- ◆山元町災害FMラジオへの出演によるPR



«27.2.20 出張ハローワーク in 山元»

〈山元町コメント〉

今回の出張ハローワークは、町民の雇用の場の創出や、町外からの就業者の増加を図るものとして重要であり、人口減少が著しい本町にとって、定住人口の流出防止や町が考える「町内外の交流人口の増加によるにぎわい創出」に繋がるものであることから、継続してこうした取り組みを実施していきたい。

〈労働局コメント〉

山元町からの開催要望を受け、周辺の自治体や宮城県、福島労働局との連携を図りながら準備を進めた。このことにより、多方面からの参加案内による多数の参加や、企業の人材確保や就職支援と自治体における施策等の情報発信を同時に実施することができた。

今後も継続的に連携を密にし、同様のイベント開催に活かしていきたい。

【効果】

- ◆企業説明会や就職面接会等、労働局・ハローワークの行う企業の人材確保・就職支援に加え、「町からのお知らせ」として山元町からの説明を行うことにより、参加者に対し、国・自治体が実施している様々な取組を発信することができた。
- ◆参加者アンケートより「有意義」「いい機会」「次回も開催を」という声が聞かれた。
- ◆参加数：企業16社・求職者161名